

硬筆指定課題 評価の観点 《中学行書》 大平恵理 書

始めに、姿勢と筆記具の持ち方を確かめます。正しく整えて読みやすく書く速くことが大切です。「線の長さや方向、あき、一字一字の組み立て方、筆順、筆圧」に気をつけます。また、行書の特徴「点画の丸み・連続・変化・省略、筆順の変化」を理解し、習得しましょう。

手本の文字を見ながら、右のマスに書いてみましょう。


説明の記号

- 外形 (dashed line)
- 注意するところ (dotted line)
- 同じ広さのあき (two circles)
- 広いあき せまいあき (two circles of different widths)
- 曲がり (dotted arc)
- 方向 (arrow)
- 長さ (arrow)

一字一字の外形、文字の大きさや幅、行の中心、配置などを考えて、真っ直ぐ書くようにしましょう。半分の高さで見当をつけ、バランスよく収めるようにします。

①

②

これから時代は、異な

これから時代は、異な

※わくの両はじの「・」は1/2の高さを示しています。

中

名前を上と下のあきをそろえて、かだいの文字より少し小さめに書きます。